

ジェクトワン、空き家事業「アキサポ」において、 大阪市福島区の築36年の空き店舗をパン屋「CREER (クレエ)」として再生！ ～毎日新聞社の保有不動産を利活用した協業事業の第三弾～

不動産の開発事業・リノベーション事業および空き家事業を展開する株式会社ジェクトワン（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大河幹男 以下、ジェクトワン）は、株式会社毎日新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：松木健）の保有不動産を利活用する協業事業の第三弾として、大阪市福島区野田にある築36年の空き店舗を、空き家事業「アキサポ」(<https://www.akisapo.jp/>)の空き家活用スキームによって、パンの製造・販売を行う「CREER (クレエ)」として再生し、1月17日（金）にオープンします。



<パン屋「CREER (クレエ)」>

■ 地域に貢献できる場所にしたいという想いから、店舗活用を提案

当社の空き家事業「アキサポ」の実績と、空き家問題の解決をしながらコミュニティ拠点を創出し、地域貢献を目指すという当社のサービス理念に共感いただき、毎日新聞社保有の不動産を「アキサポ」の空き家活用スキームにて利活用する協業事業を2022年より開始しました。その第一弾として、新宿区愛住町の物件をシェアハウスとフレンチ料理店に、続く第二弾として、新宿区北新宿の物件を体験型の脱出ゲーム施設へと再生してまいりました。このたびオープンするパン屋「CREER (クレエ)」は、関西エリアでは初となる、本事業の3例目の活用物件となります。

本物件は、地域に貢献できる場所にしたいという毎日新聞社の意向もあり、これまで空き店舗として認識されていた場所にお店が入ることで、地域にコミュニケーションの場が生まれ活性化のきっかけになればと、店舗活用する運びとなりました。そして、パンの製造と販売を同じ敷地内で実現できる物件を探していた株式会社グルメロイヤルが転貸先となり、パン屋「CREER (クレエ)」として生まれ変わるようになりました。

本物件の再生にあたっては、1階の店舗部分は使い勝手がよいように厨房周りの工事にこだわり、2階・3階の居住部分については古くなっていた設備・内装を一新するリノベーションを行いました。また、パン屋を運営しながら生活ができるような店舗・住居の連携空間を意識しました。

■ 本物件の外観および内観の Before／After



<Before>

<After>

■ パン屋「CREER (クレエ)」の概要

名 称： CREER (クレエ)
活用用途： 1F 店舗（パンの製造・販売）／2F・3F 住居
物件形態： 鉄骨造3階建
築年数： 築36年
面積： 敷地面積：66.71㎡、延床面積：142.81㎡
所在地： 大阪府大阪市福島区野田2-2-20
交通： 大阪メトロ千日前線「玉川」駅から徒歩6分
JR西日本 大阪環状線「野田」駅から徒歩7分
オープン： 2025年1月17日（金）
Instagram： <https://www.instagram.com/creer.cro/>
店舗の特長： クロワッサン専門店として約40種類のこだわりのクロワッサンを販売します。

空き家事業「アキサポ」は 2016 年よりサービスを開始し、これまで解決に導いた空き家物件の実績は全国で 450 件以上（2024 年 9 月時点）にのぼります。ジェクトワンでは、住居用戸建てだけではなく、「アキサポ」スキームによる企業保有不動産（以下、CRE）の有効活用も今後さらに強化してまいります。CRE の有効活用といえば売却が一般的ですが、「アキサポ」スキームによる有効活用は、物件を所有したままリノベーション費用をかけずに収益不動産化できるため、従来の CRE 活用とは異なる新たな選択肢をご提供することが可能です。維持費や管理工数の削減を検討されている企業のニーズにも合致したサービスを展開しております。今後も地域の特徴やニーズを踏まえて、所有者様にメリットのある活用となるよう、最適な空き家活用をご提案し、実行してまいります。

■株式会社ジェクトワン 会社概要

社 名：株式会社ジェクトワン

所 在 地：東京都渋谷区渋谷二丁目 17 番 1 号 渋谷アクシュ 21F

設 立：2009 年 1 月 28 日

代表取締役：大河 幹男

資 本 金：1 億円

事 業 内 容：総合不動産開発事業（住宅、ビル、商業、ホテル）、リノベーション事業、賃貸管理事業、
空き家事業（アキサポ：<https://www.akisapo.jp/>）

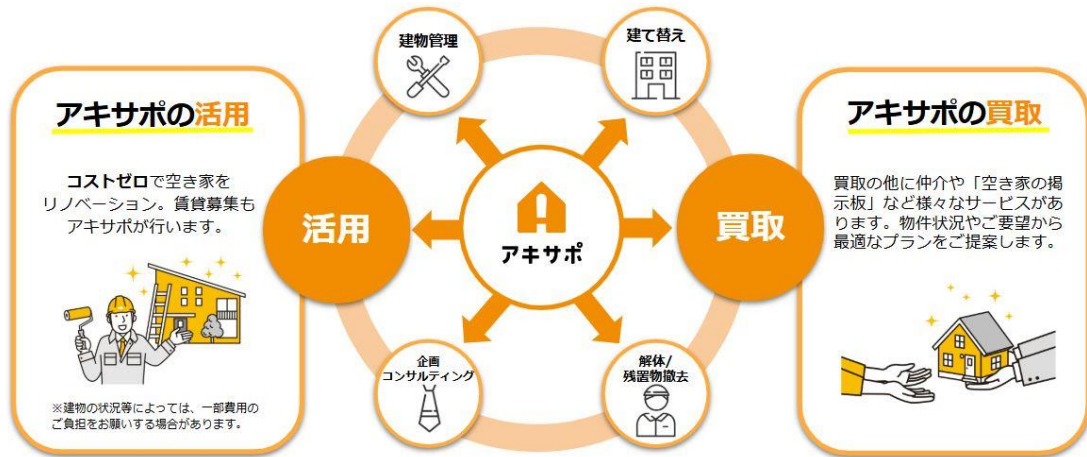
ホームページ：<https://jectone.jp/>

<ご参考>

■「アキサポ」とは

株式会社ジェクトワンが運営する空き家解決サービスです。

空き家のお悩みに対して「アキサポ」が寄り添い、活用や買取などのさまざまな選択肢の中から最適なプランをご提案、所有者様の手間なく、お悩みを解決いたします。創業時より大切にしている物件の多様化（不動産それぞれの土地や周辺のニーズに合わせた活用方法）を最大限に活かした事業を目指し、2016年にスタートしました。



■「アキサポの活用」とは

首都圏と関西圏を中心に展開する空き家活用サービスで、「アキサポ」が提供するサービスの一つです。

「アキサポ」が空き家を借り受け、「アキサポ」の費用負担でリノベーション工事を行い、一定期間転貸するサービスです。地域にマッチした空き家活用を提案し、街の資源である空き家の再生を通じて地域コミュニティの活性化に貢献しております。

アキサポ公式 HP : <https://www.akisapo.jp/>

【空き家所有者にとっての最大のメリット】

・建物がバリューアップして戻ってくる

リノベーションを行い空き家の価値を高めます。※物件により諸条件等が異なります。

・リノベーション費用は「アキサポ」が全額負担

リノベーション設計や施工、工事管理もすべて「アキサポ」にお任せできます。

【サービスフロー】



■「アキサポの買取」とは

「アキサポの買取」では、「アキサポ」が直接空き家を買受ける買取サービスを展開しています。

その他、2023年度からスタートした売買マッチングのプラットフォーム「空き家の掲示板」では、空き家を所有している売主様と空き家を所有したい買主様をつなぎ、物件の質疑応答、内見、購入に関するご商談がお客様同士で直接できる仕組みをつくり、全国展開を目指しております。